

調布四福神と深大寺周辺めぐり

担当 横田 090-8819-9099

期日 2019年1月4日(金) 予備日はありません

集合 中野島駅発 9:00 京王稲田堤駅発 9:15 準特急新宿行 調布駅着 9:18

調布駅前広場の交番前 9:25 集合 9:30 出発

- 調布七福神のうち四～六福神と深大寺周辺を歩きます。
- 跨線橋など2～3か所に階段と坂があります。他は平坦なコースです。トイレは各お寺にあります

スタート [調布駅前交番前]

↓300m 10分

1 恵比寿神 大正寺(真言宗)～布多天神社(延喜式神名帳にある古社)

↓1km 20分

2 布袋尊 常性寺(不動尊)

↓1km 20分

3 福祿寿 祇園寺(天台宗)

↓1.5km 30分

4 毘沙門天 深大寺(天台宗)

各お寺で10分程滞在、ゆっくり歩いて11:00頃深大寺深沙堂到着 食事休憩

- 昼食 深大寺の門前通など深大寺周辺には蕎麦専門店が軒をそろえています。できるだけまとめて同じ店に入るようにします。

午後の集合場所.集合時刻等は当日改めて確認します。

- 午後からの予定コース

水生植物園—神代植物公園裏門—自由広場—植物多様性センター—植物公園正門 14:00 着(食事処を12:30に出発の場合)

- 正門前解散 バスで帰る人 植物園正門前のバス停から調布駅まで30分です
調布駅へ歩く人 調布駅まで2.5km 40分(案内します)
七福神歩きを継続する人 6.5km 実歩1:40分 下記の通りです

七福神歩きを続ける人 [植物公園正門]

↓4km 60分

5 弁財天 名照院

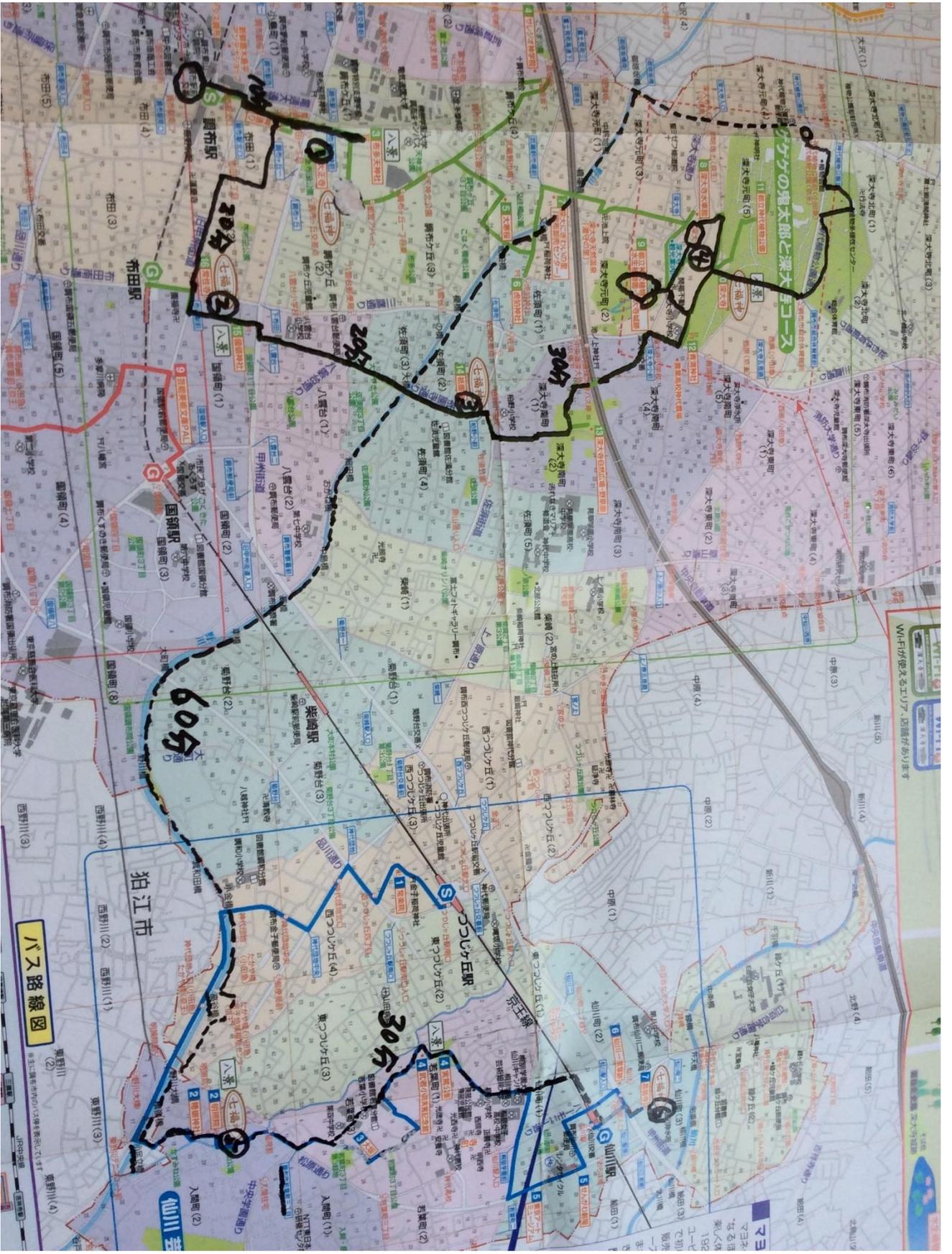
↓2km 30分

6 寿老人 昌翁寺

↓10分

京王線仙川駅

*当日は混雑が予想されます。時間.コース共に予定とは異なる場合があることを予めご承知ください



植物多様性センター

【有料区域】

9:30am~5:00pm
本館の休園日は閉鎖します
多様性とその保全の大切さや東京の地産
多様性について学ぶことができる植物多
様性センター。東京に残された貴重な植物
や環境を次世代へと継承するため、「保護
増進」「情報収集 発信」「教育 普及」に取
組んでいます。植物の様々な情報を提供する
「情報館」も、奥多摩、武蔵野、伊豆諸島
のゾーンに分けて植物を展示する「学
習園」があります。

神代植物公園案内図

- 案内所** 案内所、多言語対応、多言語対応、多言語対応
- トイレ** トイレ
- だれでもトイレ** 誰でもトイレ
- オアシスイト** オアシスイト
- 授乳室** 授乳室
- おむつ交換台** おむつ交換台
- 駐車場** 駐車場
- バス** バス
- 自転車置き場** 自転車置き場
- 飲食・喫茶** 飲食・喫茶
- 売店** 売店
- 休憩所** 休憩所
- 有料区域** 有料区域
- 無料区域** 無料区域

と、車いす通行可ルート



神代植物公園 本園

9:30am~5:00pm
休園日は閉鎖します

武蔵野の面影が残る園内で、四季を通じて草木の姿や花の美しさを味わう
ことができます。この公園はもとも、東京の街路樹などを育てるための苗圃
でした。戦後、神代緑地として公開されたあと、昭和36年に名称も神代植物公園
と改め、都内唯一の植物公園として開園されました。
現在、約4,800種類、10万本・株の樹木が植えられています。園内には、ツツジ園、
ツメ園、八千園をはじめ、植物の種類ごとに30フロアに分けており、景色を眺めなが
ら植物の知識を得ることができるようになっています。また、古くから伝わる日本の園
芸植物の品種の保存や植物・園芸に関する催しや展示会を開き、都民の園芸に対する関心
を高めるのに一役買っています。昭和59年には大温室が完成し、珍しい熱帯の植物が
集められ、冬も彩り鮮やかな花々を鑑賞できるようになりました。

- #### バスのりばのご案内
- 1 ツツジヶ丘行
 - 2 調布駅北口行
 - 3 吉祥寺行
 - 4 三鷹行

水生植物園

9:30am~4:30pm
本園の休園日は閉鎖します

この水生植物園は深大寺周辺から流れてくる水が集まって湿地
いたところに、木道などを整備して公開したものです。
池と水路にはアサ、オキ、マコモ、コガネ、セキショウなどの水
生えています。他にカキツバタ、ハナショウウエ、ミクリ、コウホ
サクラソウ、ミソハギ、サワキヨクなどが見られます。